

令和8年9月18日
物流・自動車局
物流政策課国際物流室

「先進的で高機能な国際間 RTI を利用した実証輸送」の公募を開始します

～国際間での RTI 利用について具体的な課題を掌握するため、実証輸送を行います～

国土交通省では、国際物流におけるリターナブル物流容器（以下「RTI」という。）の普及促進に向けて令和3年度から調査を行ってきました。今年度は、培ってきた知見を踏まえ、国際間での RTI 利用についての具体的な課題の掌握を行い、今後の国際間での RTI 普及促進につなげることを目的として、「先進的で高機能な国際間 RTI を利用した実証輸送」を実施します。つきましては、実証輸送の参加事業者及び対象とする RTI 輸送について、以下のとおり公募します。

1. 公募期間 : 令和8年9月18日(金)～令和8年10月16日(金)
2. 対象事業者 : 日系荷主企業、日系物流事業者(RTI 開発・運用・レンタル企業含む)等
3. 実証輸送の実施条件 :
 - 令和8年10月～令和9年1月を目途に実施するものであること。
 - 日中韓間等の輸送で、以下の条件全てに当てはまるもの。
 - ①先進的で高機能な RTI を使用したもの
RTI 自体が先進的で高機能なもののみならず、既存の RTI に先進的で高機能なデバイスを搭載したものを使用することにより、抱えている課題(荷役、コスト、輸送品質、所要日数、制度上の制約等)に対する改善を図る実証
 - ②輸送のリードタイムが3か月以内で完了するもの
使用する RTI の輸送(ラウンドの場合は輸出から輸入まで)のリードタイムが、輸送自体、輸送の際の手続き、越境時の税関手続きを経ても3か月以内で完了する実証
 - ③将来的に商用ベースでの運用が見込まれるもの
今回の実証輸送を端緒として、1～2年後に商用ベースでの運用が見込まれる実証
4. 選定方法 : 国土交通省において、RTI の先進性、実証輸送の必要性・実現可能性、実証輸送の実施条件との適合性について総合的に審査を実施します。
5. 検証事項 : 輸送コスト、リードタイム、輸送品質、輸送の際の手続き、越境時の税関手続き、等
6. 留意事項 :
 - 本実証輸送は、国土交通省より外部委託して実施中の「先進的で高機能な国際間 RTI を利用した実証輸送と鉄製容器の国際間 RTI 化調査」の一環として実施します。
 - 本実証輸送の実施に当たり、一輸送(ラウンド輸送も含む)につき原則として 30 万円を調査協力に係る費用として支出する予定です。ただし、応募件数が多い場合や少ない場合、支給金額の調整を行う可能性があります。
7. 応募方法 : 「応募様式」に必要事項を記載の上、E メールでご提出ください。
【提出先】 E-mail: hqt-intl-logistics@ki.mlit.go.jp

【問合せ先】 物流・自動車局 物流政策課 国際物流室 佐川、山末、内田
代表: 03-5253-8111(内線 41884、41893、41872)
直通: 03-5253-8800